

事業所名

共生型デイサービス 懐

## 支援プログラム（共生型放課後等デイサービス）

作成日

令和7 年

3 月

26 日

法人（事業所）理念	病気や障害があっても『住み慣れた家で自分らしくなじみの人たちに囲まれて暮らしたい』と願う地域住民が、安心して生活ができるよう、共創を根幹に取り組みます。そして、看護や介護が必要となっても、より安心して暮らせる地域を想像し、それを実行することにより社会に貢献します。					
支援方針	「お年寄りはお年寄りの施設」「障がい者は障がい者の施設」と仕切るのではなく、赤ちゃんからお年寄りまで、病気や障害の有無にかかわらず、誰もが一緒に「一つ屋根の下」でデイサービスを受けられる場所、それが富山型デイサービスです。利用者が一方的に援助を受けるのではなく、高齢者や障がい者(児)そして子どもたちが、相互に教えたり教えられたり、手伝ったり手伝ってもらったりと、お互いに助け合うことで自分の役割を見つけられる“共生ケア”を目指しています。					
営業時間	8 時	30 分から	17 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり なし
	支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	健康・生活（生活習慣の確立、健康管理） ・看護師による医療的ケア対応（服薬・経管栄養・吸引など） ・食事・排泄・着替えなどの日常生活動作（ADL）の支援 ・散歩を取り入れた健康維持・体力づくり（歩く習慣、体幹の安定） ・入浴支援を通じた衛生管理（洗身・皮膚状態のチェック）				
	運動・感覚	運動・感覚（身体機能の向上、感覚統合の支援） ・理学療法士（PT）による個別リハビリ（歩行訓練・筋力トレーニング） ・リズムダンスや手遊び歌で楽しく身体を動かす（音楽に合わせた運動） ・作業療法士（OT）による手指の運動トレーニング（巧緻動作、感覚統合） ・散歩を通じた全身運動とリフレッシュ（外の刺激を楽しむ）				
	認知・行動	認知・行動（考える力、適切な行動の習得） ・学校の宿題と一緒に取り組み、学習支援を実施 ・手遊び歌を活用し、動作の模倣や順序の理解を深める ・ルールや順番を守る練習（ゲームや集団遊びを通じて） ・絵本の読み聞かせを通じた言葉の理解や想像力の促進				
	言語・コミュニケーション	言語・コミュニケーション（表現力、意思疎通の向上） ・読み聞かせを通じた言葉の発達支援（語彙の拡大、理解力の向上） ・リズムダンスを通じて音楽に合わせた表現力を伸ばす ・宿題の取り組みを通じた質問・会話の機会提供 ・手遊び歌で「指差し」「真似」「発語」の練習				
	人間関係・社会性	人間関係・社会性（集団での関わり方、対人関係スキル） ・異世代交流（高齢者・障がい者との触れ合い）を通じた社会性の向上 ・リズムダンスや手遊び歌をみんなで楽しみ、協調性を育む ・散歩を通じて外の環境や地域社会に触れる機会を提供 ・絵本の読み聞かせを聞いた後の感想共有や意見交換				
家族支援	・療育・病状・障害特性のアドバイス ・個別支援計画のフィードバックを定期的に実施 ・福祉サービスの相談・情報提供 ・受給者証の更新や福祉制度の手続きサポート ・地域の支援機関（相談支援・医療機関など）と連携 ・レスパイト（家族の休息支援） ・家族が安心できる環境づくり（医療的ケア児も対応） ・連絡帳やアプリを活用し、日々の様子を共有 ・家庭でできる簡単な療育のアドバイス		移行支援	・学校卒業後の生活を見据えた日常生活スキル・コミュニケーション能力の向上支援 ・特別支援学校・一般学校・就労支援施設との連携を図り、適切な進路選択を支援 ・共生型生活介護のサービスを活用しての実習受け入れ		
地域支援・地域連携	・地域の学校・福祉施設・医療機関との連携を強化し、継続的な支援を実施 ・異世代交流（マルシェ・地域ボランティアとの活動など）を実施 ・相談支援専門員・行政・医療・福祉サービスと連携		職員の質の向上	・障がい特性・療育・医療的ケアに関する研修を定期的に実施し、専門知識を深める ・看護師・作業療法士・理学療法士などの専門職との連携を強化し、実践的な支援力を向上 ・虐待防止・安全管理・リスクマネジメント研修を行い、安心できる支援を提供		
主な行事等	・季節に合わせた年間行事の開催。 ・年2回 事業所主催のマルシェを開催（地域交流・利用者家族との交流）					